

編 集 後 記

本巻（第28巻）では21報の論文を掲載した。英文論文は13報であった。この中で、原著は8報（英文4報）である。論文以外に平成16年度自治医科大学研究奨励金成果報告12編、平成16年度自治医科大学大学院研究奨励賞成果報告6編を掲載した。

昨年度に引き続き、20報以上の投稿を越える投稿を頂いた。有り難いことと、感謝している。数年前に症例報告の投稿項目を整備してからは、この項目での投稿が多く、本巻では11報となった。これに対し、原著論文は8報であり、少ない傾向となっている。基礎的・社会的事項のみならず臨床事項でも、十分な立案のもとに新規性を追及してまとめることは、業績を積み上げるばかりでなく本人の仕事面・人格面での成長につながる。より多くの原著論文の投稿をお願いしたい。ただ、英文での投稿数が増加している。国際科学用語は英語であり、さらなる飛躍をめざすためにも英文投稿を歓迎している。

近年は審査体制も見直し、充実させてきた。上記したように20報を越える投稿を頂いたが、当然ながら論文審査には相応の人員が必要である。近年は大学・医療を取り巻く情勢が厳しさを増すばかりであり、本大学でも職員・医師の忙しさは増すばかりである。この中で、多くの先生には長時間に亘り、投稿論文をあたかく育成しながら審査して頂いた。お世話になった先生方のお名前は編集委員会欄に記載した。篤く御礼申しあげる。

投稿論文の一部には追加・修正に長期を要する論文もあり、円滑な編集には難渋している。しかし、近年は全体的には投稿論文の質が上昇しており、育成的な審査体制が充実しつつある。さらなる努力を図りたい。

最後に、本紀要は自治医大関係者や卒業生の諸先生の投稿論文を育てて行くのが重要な目標である。地域で活躍されている本学卒業諸先生の投稿が少數である。大変お忙しいことと思うが、積極的な投稿をお願いしたい。また、投稿に関する疑問は事務的のみならず内容的なものも事務局に問い合わせて頂きたい。出きる限り対応したいと考えている。

自治医科大学医学部紀要第28巻

平成17年12月1日発行

発 行 者 自 治 医 科 大 学

学 長 高 久 史 麟

編集責任者 紀要編集委員会

発 行 所 自 治 医 科 大 学

栃木県河内郡南河内町薬師寺3311-1

TEL. (0285) 44-2111(代)

印 刷 所 株式会社 丸 井 工 文 社

東京都港区南青山7-1-5

Tel. (03) 5464-7111(代)